

月刊!

町長 コラム

海田らしさが息づく 「風景づくり」

海田町長 竹野内 啓佑



こんにちは。竹野内 啓佑です。海田町の風景は一日の中で人々の動きとともに表情を変えます。朝、瀬野川沿いには通勤・通学の人々が行き交い、昼になると、町のあちこちから日浦山の稜線がくっきりと姿を見せ、夕方、ひまわり大橋を渡る人々の視線の先では、茜色の空が川面に映り込む——。こうした時間と人の流れが重なり合い、海田ならではの風景を形づくっています。

こうした中、近年、海田町では、西国街道の宿場町として栄えた歴史と豊かな自然を背景に、街道の町屋を思わせる意匠や海田の風土色などを公共施設に取り入れる取組を進めています。今後、海田町が整備する海田東小学校新校舎はもとより、海田町以外の主体が進めるプロジェクト(安芸消防署庁舎、海田市駅前交番、JR海田市駅駅舎etc.)においても、町のビジョンを共有し、海田らしさを随所に感じられる施設づくりを働きかけています。

木の質感を生かした外観や落ち着いた勾配屋根のラインは、町並みと調和し風情を漂わせる。海田町ゆかりの風土色

で彩られた内装や家具は、地域に息づく情景を思い起こさせる。丁寧にデザインされた新しい施設が暮らしに溶け込むことで、この町の風景はさらに深みを増していきます。

春は、出会いと旅立ちが交差する季節。この町で過ごした日々が、風景とともに心に温かな記憶として残り、次の一歩へ向かう力となることを願います。こらからも、「海田らしさ」を大切に、誰かの思い出にそっと寄り添い、いつかの記憶にふと浮かぶような風景づくりに取り組んでいきます！

【追伸】

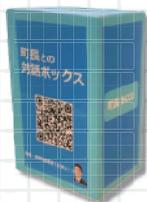
海田東小学校建替プロジェクトの寄附申し込みを開始。町内外からの温かい支援に感謝！

+

海田東っ子を育む「未来の投資」に熱い応援に期待！！



寄附はこちら▶



町長との『対話ボックス』に寄せられた意見

町長との対話ボックスに寄せられた意見の一部を紹介します。その他の意見は、二次元コードから確認できます！



< 新駅の設定



50代女性 N.Mさん

長年新駅誘致が進んでいません。広島国際学院の生徒が多いうちに早く新駅を設置してほしい。

今年度から「誘致」に向けた検討にフェーズを移行し、新駅の設定による本町への経済波及効果の推計や、JR西日本と協働検討する勉強会などを行っています。

新駅の誘致は、行政だけでなく、地域住民や立地企業などの皆さんの後押しが不可欠な事業です。行政・住民・企業などが一丸となって新駅の実現に向けた推進力を高めていけるよう、段階や場面に応じたご支援・ご協力をお願いします。



町長

問 まちデザイン課(役場3階)
☎823-9634 FAX.823-9203

< 図書館自習室でのタブレット利用



40代女性 K.Fさん

こどもが図書館の自習室で勉強しようと思ったのですが自習室でのタブレットの利用が禁止されており、勉強できませんでした。図書館の自習室でもタブレットを使って勉強できるようにならないでしょうか？

自習室(2階 学習情報室)でもタブレットなどを使用できる方向で運用を改善します。

⇒令和7年12月25日(木)からタブレットなどの使用が可能に！



町長

問 町立図書館
☎823-3215 FAX.824-3315